

全ページが
フルカラーになりました！！

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2019年5月



3月定例会議会号 No.95



イベント日誌 第3回 三好長慶公武者行列in大東

今年で3回目を迎えた三好長慶公武者行列in大東。今回は、大将三好長慶役を一般公募するなど新たな試みをしました。また、出陣前には、子ども鉄砲隊による勇ましいオープニングイベントなどが行われ、大いに盛り上がりました。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会ホームページ](#)

[大東市議会](#)

[検索](#)

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072 - 870 - 0763

もくじ

3月定例会議会のあらまし	2～3
代表質問	4～6
一般質問	7～10
市議会レポート	10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか 次の定例会議会の開催予定日です

6月	3日(月)	本会議(議案上程・委員会付託)
	6日(木)	未来づくり委員会
	7日(金)	未来づくり委員会
	13日(木)	街づくり委員会
	14日(金)	街づくり委員会
	24日(月)	本会議(一般質問)
	25日(火)	本会議(一般質問)
	26日(水)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。
なお、未来づくり委員会・街づくり委員会はそれぞれ2日間の日程で予定していますが、1日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、5月22日(水)です。

31年度一般会計、 6特別会計、2企業会計を可決

平成31年3月定例月議会を2月25日～3月22日に開催し、東坂市長の施政方針が示されたほか、31年度一般会計・各特別会計・企業会計、30年度各会計の補正予算、計画の策定・変更、条例の制定・一部改正などを審議しました。また、3月3日には日曜議会を開催しました。（最終ページに関係記事）

総額814億3859万円の
31年度当初予算を可決

平成31年度予算案を、一般会計および国民健康保険・介護保険の2特別会計については賛成多数で、交通災害共済事業・火災共済事業・後期高齢者医療保険・2駅周辺整備事業の4特別会計および水道事業・下水道事業の2企業会計については賛成全員でそれぞれ可決しました。一般会計

457億4455万円、6特別会計の合計が258億9345万円、2企業会計の合計が98億59万円となっており、予算総額は前年度（当初ベース）に比べ26億4243万円の増、一般会計は25億4400万円の増、特別会計は500万円の減、企業会計は1億4843万円の増となっています。

● 主な事業は、北条まちづくり構想（第二期）として、嵯峨園第1・2

住宅の更新を含むエリアの再整備を検討する北条まちづくり推進事業（公民連携）に500万円

● 民間資産を含む遊休不動産等を活用した持続的な事業展開をしていくリノベーションまちづくりを実施するリノベーションまちづくり総合プロジェクト事業に533万円

● 第4次大東市総合計画の基本構想および基本計画の改訂を行う総合計画第III期基本計画策定事業に457万円

● 国の補助金を活用しプレミアム付商品券を発行することで、消費税引上げによる低所得者・子育て世帯の消費影響の緩和と地域の消費喚起を図るプレミアム付商品券事業（低所得者等消費影響緩和）に6539万円

● 市内で創業した者に対して補助を行うことにより、市内での創業機運を高め、産業の活性化を図る夢をかなえる起業応援補助事業に250万円

● 大東市行政改革指針に掲げ

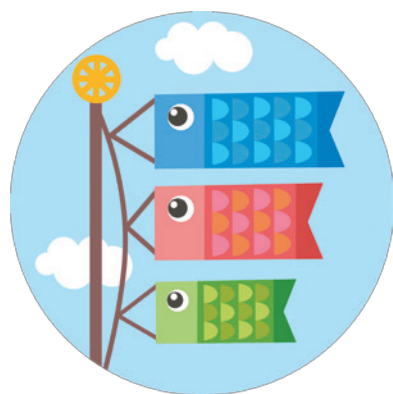


5月1日から元号が「平成」から「令和」に変わります！

る各取組みの円滑な推進に当たり、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の本格導入に向けた効果検証を行うため、ソフトウェアを用いて試行運用する行政改革推進事業に300万円

● かけ地の崩落等により住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域に存する住宅の移転を促進するため、その住宅の除却等に要する経費およびその住宅に代わる住宅の建設に要する経費の一部を補助する
かけ地近接等危険住宅移転補助事業に495万円

● 狭小な道路や南北のアクセス性を改善することにより、東部地域全体の利便性向上を



図る東部地域道路整備事業に1013万円

● 広域避難地である大東中央公園へのアクセス道として重要な役割を担っている都市計画道路深野北谷川線を整備するため、事業予定地の用地取得と旧権現川接続部の道路整備を行う深野北谷川線新設事業に1億9364万円

● 市内の公共交通（コミュニティバス、乗合タクシーなど）の運行および民間路線バス（阪奈生駒線）の運行補助を実施することにより、交通利便性を確保するとともに、市内全域の交通体系について、適正化・効率化を図るため、調査検討を行う地域公共交通事業に1億397万円

● スマートフォンアプリおよびWebポータルサイトの活用により、妊娠・出産・子育てに関する情報を発信する子育て支援情報発信事業に768万円

● 地域の高齢者の窓口とし

て、在宅高齢者への相談・支援等を行う地域包括支援センターを第7期総合介護計画に基づき、基幹型センター4か所とエリア型センター4か所を設置・運営し、多様化する地域ニーズへの対応を図る地域支援事業（高齢支援・包括）に1億3628万円
（金額は1万円未満四捨五入）

「一般会計予算に対する附帯決議」を可決

平成31年度一般会計予算の会計管理費のうち指定金融機関との契約に係る手数料・委託料について、①近隣市の状況調査などにより額が適切か否かを確認し、市民サービスの低下を招かないよう慎重に予算を執行する ②翌年度以降の指定金融機関の選定に当たっては、入札制度も含めてあらゆる方策を検討し、本市の負担軽減の仕組みづくりと選定に係る透明性・競争性の

確保に努める ③現在の指定金融機関が存続する場合は経費抑制に努める、以上の対応を求める「一般会計予算に対する附帯決議」を賛成全員で可決しました。

「食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書」を可決

我が国の喫緊の課題と言える食品ロス削減に向けて、①国、地方公共団体、事業者、消費者等が連携し、法律制定を含めたより一層の取り組みの実施 ②食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など国民運動のこれまでに以上の強化 ③フードバンクなどの取り組みのさらなる支援、以上の取り組みを強く求める「食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。



大東 真司 議員

Q 老朽化した排水ポンプの改修を随時計画的に進めてください。

A 市民の安心・安全・財産を守るため、各ポンプ施設の存続も含めた精査を行いながら、改修や更新を検討するとともに、大阪府や他の市町村と連携しながら国への財政支援の強い働きかけを継続していきます。



老朽化が進んでおり、存続を精査しながら改修や更新を検討しているポンプ施設(深野北5丁目)

Q 児童虐待対策、35人学級、就学支援金の前倒し支給にについての考えを聞かせてください。

A 平成30年8月に開設した本市独自の取り組みである「ネウボランドだいたう」において、

妊娠期から18歳までの児童に対する切れ目のない支援により、虐待の未然防止、早期発見につながると考えています。35人学級については、学校力の向上および効果的な人的配置ができる体制づくりに努めるとともに、課題解決に向けて継続的に検討します。就学支援金は、30年度から一部を入学前の3月末に支援する予定です。

Q 子育てスマイルサポート券の拡充は、署名請願が反映された事業ですか。

A 2人目、3人目の子どもを産み育てたいと願って請願署名した人の思いを受け止め、平成31年度から2人目に3冊、3人目以降に5冊のクーポン券を交付します。

Q 飯盛山の森林を活かしたセラピーロードを本市の新たな魅力として発信してはどうですか。

A 心身の健康づくりの場として大きな可能性を秘めており、重層的な観点から環境づくりを考えていきます。



品川 大介 議員

Q 平野屋新田会所跡の活用の可能性をどのように模索していきますか。

A 平野屋新田会所跡は、本市の重要な歴史的資産であることから、その価値の周知に努めてきました。今後、本市の指定文化財に指定するとともに、説明板を設置するなど、望ましい保存・整備・活用について検討を進めます。

Q 本市の資源であるだんじりは、地域の枠を超えて本市の魅力を発信するなど様々な形に変化しています。本市も支援の形を変えていく必要がありますか。

A だんじりを介しての地域活動が、本市の代表的な誇りとなっていると感じています。今後、伝統および文化を市民の財産として育み、次代に引き継げるよう研究、検討を積み重ね

ていきます。



市制施行60周年記念事業の締め括りとして開催した大東地車大集結(大東中央公園)

Q 大阪府教育庁において、小・中学校の登下校時に限り携帯電話を所持できる方針を受けての本市教育委員会としての対応を聞かせてください。

A 児童・生徒の学校生活・学習面、教員の指導・管理面において混乱が生じることが想定されることから、当面は現在行っている対応を継続していきたいと考えています。今後、家庭や学校におけるスマホ利用のルール作成を検討するとともに、災害発生時の対応について、保護者への引き渡し訓練の実施、登下校時の危険回避能力育成を含めた防災教育の充実、緊急一斉メール配信システムへの登録率の向上など、児童生徒の安全と保護者の安心につながる取組みを進めていきます。



石垣 直紀 議員

Q 行政経営の変革と創造においての「北条まちづくりプロジェクト」について説明してください。

A 北条まちづくりプロジェクトは、「ココロもカラダも幸せに暮らせる住宅地」を開発理念とし、エリア一帯を魅力的な地域にすることを目指しています。老朽化が著しい飯盛園第二住宅の建てかえを契機に、エリア価値の最大化を図っています。平成32年春の「まちびらき」に向けて、市営住宅などの解体工事が進行中です。

Q 子どもの育成おける具体的な子育て支援施策を教えてください。

A 待機児童解消など子育て施策の充実に取り組んでいます。今後も将来の保育ニーズを見据えた保育利用枠を確保し、通年の待機児童解消を目指します。

す。また、妊娠・出産期から就学年齢までの子どもがいる家庭を支えるため、専門知識を持つ支援員が助言・支援する場所として平成30年8月に「ネウボランドだいとう」を開設しました。31年度からは、本市独自の支援である子育てスマイルサポート券の支給内容の拡充を図りたいと考えています。



Q 評判が良いと聞いている病児保育室の今後の展開について聞かせてください。

A 病児保育施設が充実することで、安心して仕事ができる、また子どもを持つ女性を安心して雇用できるといった効果を生んでいます。こういった就労の形や企業の事情をしっかりとリサーチをしながら、必要な施設として維持していきたいと考えています。



あらさき 美枝 議員

Q 市庁舎の移転について疑問・反対を呈する声が上がっています。3回の住民説明会やパブリックコメントでは、消防跡地への移転には問題が多いという意見が大半でした。市民の声は、市庁舎建てかえに、そんなに税金を使ってほしくないし、移転する必要がないという意見が大半であることから、必然的に現地建てかえではだめなのかという声と一緒に上がってきています。新庁舎の建設場所について、現地と移転候補地を住民が二者選択をしていくという方法も考えられます。現地建てかえの方が良いという声が多いことに関して、どのように考えていますか。

A 市民からの意見を真摯に受け止め、課題と期待にしっかりと答える計画を策定し、市民が納得できる新庁舎整備事業

を引き続き進めていくことが使命であると考えています。現地建てかえの要望の声があるということは、よく認識をしています。しかしながら、現地建てかえの声が多い、あるいは大多数であるという認識はありません。

Q 市民に対して倫理的で誠実な市政を進めるため、北条まちづくりプロジェクトの市営住宅の建設には、市長の親族が経営する建設会社は関わらないというところでよろしいでしょうか。

A その件についての現状は把握をしていますが、議員の質問のようなことにはならないと思っています。



北条まちづくり推進事業を進めるため、解体工事が進行中の市営飯盛園第二住宅（北条3丁目）

代 表 質 問

東坂市長の施政方針を受けて、3月3日の日曜日に6会派の代表が質問を行いました。
掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。



北村 哲夫 議員

Q 公有財産を活用し成果を上げている団体との連携についての考えを聞かせてください。

A 「一般社団法人公民連携機構」との包括連携協定や公共資産の利活用を募集する民間ポータルサイトの活用など、積極的に公民連携事業の推進に取り組んでいる外部団体との連携協力を進めてきました。今後とも前向きに手を携えていくべきと考えています。

Q インバウンド事業ですでに遅れを取っていると感じますが、何に特化すべきと考えていますか。

A 本市は、多数存在する歴史的資源を生かし、積極的にその魅力を発信してきました。「大東市歴史的資源活用基本方針」に基づき、キーコンテンツに設定する「三好長慶と飯盛城跡」は、魅力資源としてのポテ

ンシヤルが高く、インバウンドとして特化できる資源であると考えています。

Q 75歳以上の割合が増加する2025年に向け、どのように認知症対策に取り組んでいきますか。

A 平成31年度から基幹型を含めた新体制の地域包括支援センターをスタートさせ、公民が連携して認知症対策を強化していきます。また、認知症の人の居場所づくりや家族の負担を和らげる「認知症カフェ」の開催箇所の増加と内容の充実を図ります。その他にも地域包括支援センターを核として、民間の柔軟な発想や活力を生かした各種施策を展開することで、認知症の人もできる限り住み慣れた地域で生活できるまちづくりを目指します。



中河 昭 議員

Q 市政の方向性を決める施政方針を推し進める中で「カタツムリ ゆっくり登れ 富士の山」という俳句の意味をどう捉えますか。

A カタツムリのスピードであったとしても、いずれ富士の山頂にたどり着くであろうと、慌てることなく、急ぐことなく、着実に歩みを進みなさいと、このように議員から示唆を受けたものと解釈しました。

Q 本市は人権尊重のまちづくりを宣言していますが、差別問題、人権問題が現在でもあります。一人ひとりの人権をどのように考えていますか。

A 平成13年9月28日に施行した「人権尊重まちづくり条例」において、共に支え合い、共に生きるという強い信念のもとに人権尊重のまちづくりを推進しています。様々な人権の相

談事業により問題の解決を図り、啓発活動を行って、市民の人権意識の高揚を図っています。引き続き、市民一人ひとりの基本的人権を尊重する「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」の推進に全力で取り組んでいきます。



「差別撤廃・人権擁護都市」を宣言した看板(市立北条人権文化センター)

Q 土砂災害特別警戒区域にある北条小学校をどう考えていますか。

A 北条小学校の校舎の一部が土砂災害特別警戒区域の指定区域に含まれており、安全を確保する施設のあり方を検討すべきと考えています。北条中学校との施設一体型や小学校の一部機能を北条中学校へ移設するなどの方法も検討・研究しています。

一般質問

3月定例会月議会では、14人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。

なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

みなし適用対象事業一覧表の公開の進捗についてなど



中村 晴樹 議員
(大阪維新の会)

問 (1)みなし適用対象事業一覧表の作成・公開の進捗状況は。

答 平成31年4月に、みなし適用に関しての一覧表を含めたひとり親家庭向けのリーフレットを公開する予定です。

問 (2)下水道料金を値上げしたのは、値上げとほぼ同時期であった年収1400万円、退職金を含め6700万円の人件費が必要となる上下水道事業管理者の設置のためですか。また、従来の職務代理者との違いを教えてください。

答 下水道料金の値上げは、上下水道事業管理者の設置と関係ありません。職務代理者との権限に違いはありません。

SDGsの考え方を取り入れた総合計画を



光城 敏雄 議員
(無会派)

問 現行の総花的な内容ではなく、国際連合が進めるSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を取り入れた総合計画を策定できませんか。

答 大阪府ではSDGsの推進を図り、SDGs先進都市を目指しています。本市でも諸課題の解決に取り組むことが持続可能な発展をもたらし、地方創生の推進や地域活性化につながることから、今後施策を進めていく上での重要な観点であると認識しています。総合計画の次期改定ではSDGsの取り組みをどう具体的に反映していくかが大きな柱になると考えています。

セーフティプロモーションスクールの認証についてなど



大束 真司 議員
(公明党議員団)

問 (1)セーフティプロモーションスクールの認証についての考えを聞かせてください。

答 本市が目指す安全な学校づくりの方向性と合致していると考えており、そこを目指して取り組んでいきます。

問 (2)オリンピック・パラリンピック、万博等へ向けてのインバウンド施策について、考えを聞かせてください。

答 民間企業のほか、大学等とも連携し、滞在施設の確保や事業のコラボレーションを図り、効果的にPRに努め、本市の持つ高いポテンシャルを活かし、交流人口の増加を図っていきたいと考えています。

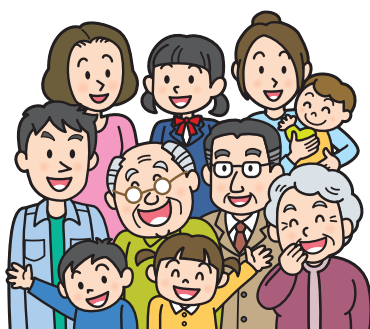
本市の行財政改革について



寺坂 修一 議員
(公明党議員団)

問 (1)本市が進める行財政改革についてお答えください。

答 「職員が心からの笑顔で業務に取り組むことで、市民の幸せにつながる」とことと「行政運営のスリム化を図るとともに安定的な財源を確保し、持続可能な財政運営を実現すること」を基本方針として「あふれる笑顔 幸せのまち大束



づくり」を推進します。

問 (2)本市の公民連携事業と行財政改革との関連性についてお答えください。

答 費用対効果を最大化するといふ目的からすれば、公民連携事業は行政改革の第一線であると考えています。

サーティホールの構造上の問題点についてなど

大谷 真司 議員
(公明党議員団)



大谷 真司 議員
(公明党議員団)

問 (1)サーティホールにおける車椅子使用の動線の確保が必要ではないですか。

答 メインの出入口から段差なく行ける車椅子席の設置計画を進めます。また、新たなエレ



車椅子席の設置および新たなエレベータの設置の検討を進めているサーティホール(市立総合文化センター)

ベータの設置を含めた検討を進めます。

問 (2)龍間地域の子どもの恒久的に安定した通学手段としてスクールバスを導入すべきではないですか。

答 スクールバスの本市独自の運行手段や龍間地域の施設等が運営するバス運行への協力を得る方法など、児童生徒の通学手段の確保に向けて、研究・検討を行っていきます。

設計コンサルのチェック体制についてなど



澤田 貞良 議員
(無会派)

問 (1)設計コンサルのチェック体制の進捗を教えてください。

答 平成31年度から担当課以外の職員が審査する設計審査会の設置を検討しています。

問 (2)上下水道管の管路における長期的な対応策と財源確保についてどう考えていますか。

答 上水道管路は、耐震化と更新

計画の策定を考えており、下水道管路は、ストックマネジメント実施方針を策定し、最適な工法での修繕を継続して進めます。財源の確保については、耐震化などの投資による多額の費用が見込まれるため、経営基盤の強化を図る必要があると考えています。

35人学級の実施を求めて



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

問 支援学級在籍児童生徒をダブルカウントした40人超えの学級数、35人学級を実施する場合の学級数、それに伴う必要な予算を教えてください。

答 40人超え学級数は、小学校で14、中学校はありません。35人学級を実施する場合、小学校で33、中学校で10の学級が増えます。40人学級を実施する場合、約8400万円、35人学級を実施する場合は約2

億5800万円が必要です。

● 35人学級の実施の効果についてどう考えますか。

○ きめ細やかに子どもを見ることができ、ゆとりを持った教室環境ができると思います。

相談しやすい環境づくりとしてLINE相談をなど



児玉 亮 議員
(大阪維新の会)

問 (1)LINE相談は、いじめ対策として必要と考えますが、市の見解を聞かせてください。

答 LINE相談は、簡単にアクセスができ、心理的匿名性が高いなどのメリットがあるため、いじめの認知や早期解決に有効な手法と考えています。

問 (2)情報社会の教育におけるネットトラブルに対する取組みについて教えてください。

答 学校と市教育委員会が情報共有し、関係機関と連携しながら解決にあたっています。平成31年度からは、学校やPT

A等と協議し、家庭・学校における携帯電話利用のルールについて検討していきます。

水道管の耐震化と水道料金の引き上げについて

など



天野 一之議員
(日本共産党議員団)

問 (1)水道管の耐震化と水道料金の引き上げについての見解を聞かせてください。

答 上水道管路は、平成30年度から重要拠点配水管路耐震事業を進めており、下水道管渠は、31年度に詳細設計業務を委託します。耐震化による事業資金の減少が予想されるため、経営基盤の強化を図る必要があります。

問 (2)ごみの有料化についての見解を教えてください。

答 粗大ごみの有料化の検討を進めており、環境審議会等からの意見やごみ収集業者等との調整により具体的な内容を固めていきます。

性的少数者に関する啓発のさらなる充実について

など



小南 市雄議員
(清新会)

問 (1)平成31年度から「パートナーシップ宣誓制度」を導入し、LGBTQなど性的少数者に関する啓発のさらなる充実を。

答 「性の多様性・性のあり方」のリーフレットを市の関係窓口に配置しており、市役所窓口に対応マニュアルも31年4月から各課に配置します。SDGsの考え方を踏まえて、早期導入の準備を進めます。

問 (2)支援学級に在籍する児童生



徒を含めた、適正な学級定数の教育に必要な講師を本市単費負担で採用できませんか。

答 まずは、増学級分の担任を担える講師を安定確保できる体制整備などが必要と考えます。

デマンドタクシーの市役所への乗り入れについて

など



酒井 一樹議員
(公明党議員団)

問 (1)デマンドタクシーの市役所への乗り入れについての考えを聞かせてください。

答 東部地域乗り入れタクシー事業の開始から1年が経過し、課題も見えてきているので、地域に入り、運行実績を示しながら協議していきます。

問 (2)国の補助金を活用して、すべての小・中学校の体育館にエアコンを設置できませんか。

答 交付金等と比較して財源的に非常に有利な緊急防災・減災事業債の活用が可能です。ランニングコストおよび授業

における使用頻度が限定されている現状としては、慎重な検討が必要と考えます。

生産緑地法の一部改正に係る本市の対応について



中村 ゆう子議員
(自民党議員団翔政会)

問 要望し続けている法改正に関連する条例制定の進捗は。

答 平成31年3月定例会月議会にて面積要件の引き下げに関する条例案を提案しています。

● 特定生産緑地の申請をしないで30年が経過する生産緑地はどのような扱いになりますか。

○ いつでも買取り申出ができませんが、固定資産税などの税制優遇が受けられなくなります。30年経過後の2022年以降、毎年20%ずつ固定資産税評価額が上昇し、5年後の2027年には宅地並み課税となります。また、次の世代の人が相続税の納税猶予を受けられなくなります。

新田1号水路と灰塚水路の整備の進捗についてなど



北村 哲夫議員
(自民党議員団翔政会)

問 (1)新田1号水路と灰塚水路の整備の進捗を教えてください。

答 新田1号水路は、平成29年度に氷野鴻池線大坪橋から東の橋まで工事を行い、現在、大坪橋から東の橋までの一部と東の橋から中の橋の区間で31

年度までの工事を施工中です。灰塚水路は、29年度から30年度まで設計を行い、33年度の完成を目指します。

問 (2)公民連携事業を進める上で、他団体等との連携についての考えを聞かせてください。

答 独自のノウハウや豊富なネットワークを持つ団体等と実案件化に向けて、幅広い連携が必要と考えています。

大東サンメイツの今後についてなど



中河 昭議員
(自民党議員団翔政会)

問 (1)大東サンメイツの今後のあり方について本市の考えを聞かせてください。

答 ビル所有者や管理会社と、今後のビルのあり方について、情報交換や勉強会を行っており、こうした取組みを積み重

ねていきます。

問 (2)大東環境みどり会の活動を本市の環境問題に対してどのように活かしますか。

答 今後も引き続き様々な分野にわたって、大学や地域とも連携を図りながら、本市の環境問題について共に考え、本市の環境施策がより良い方向に向かうように、共に事業を進めていきたいと考えています。

議会市民レポーターの 聞いて見てだいとう市議会

初めての議会

議会について何の知識もありませんでしたが、議会市民レポーターとなり、本会議を傍聴して、議会の大まかな流れをつかみ始めたところです。議員の人物に触れ、議員の質問と職員の答弁のやり取りを新鮮に、楽しく傍聴しています。

まだまだこの段階ですが、時間があるときにタブレットで議会配信を見たりしながら勉強中です。市民として関心のあることなので、これからも勉強しながら進んでいくつもりです。

(御供田四丁目 M.J.)

12月議会を傍聴して

初めて議会を傍聴。各会派の議員と職員との一問一答は、どの課題も私たちに身近で重要だと感じた。しかし、関心事の一つである庁舎建てかえの議論はなく、少し残念だった。市民が安心・安全に暮らすための拠点として重要な庁舎。市民が納得できる庁舎に向けて、活発な議論を期待したい。

薬物乱用防止教育講師の大内啓子さんによる、地域で子どもたちを薬物から守ることの重要性などを説く貴重な講演も聴いた。「市民に開かれた議会」へ一歩踏み出すと得ることは多い。みなさん、ぜひ傍聴してみませんか。
(谷川一丁目 野村智栄美)

市議会を傍聴して

庁舎建てかえについて思うこと。
市民の民意で選ばれた市長の提案と、民意で選ばれた議会の議決を経て、庁舎が建てかえられる運びになると聞きました。

現庁舎は、市政の歴史を紡ぎ、先人が築いてきた大東市の尊い場所です。しかしながら、新庁舎は別の場所にて、そこありきで進んでいると聞きました。民間との連携をうたい文句に、次世代に借金を残し、果たしてこの案が最良と言えるでしょうか。

今一度「市民の民意が生かされる結果」となるよう、関係各位に再考を願ってやみません。
(K.T.)

一般質問の主な項目 (緑色の項目は7～10ページにその質疑の要約を掲載しています)

- | | | |
|---|--|---|
| <p>[1]あらさき 美枝 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35人学級の実施を求めて ・RPAの活用や行政の効率化について ・防犯灯の直営一括管理について ・空き家問題について ・公共交通について | <p>[6]小南 市雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツフェスティバル事業について ・小中一貫教育プロジェクト事業について ・中学校の制服の変更について ・避難所における避難者への提供物について ・飯盛山等における携帯電話の不通状態の改善 | <p>[11]澤田 貞良 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・灰塚南の水路整備について ・水道本管の水圧を利用した直圧給水について ・地域包括支援センターの新体制について ・年間授業時間の増加について ・公務員の副業について |
| <p>[2]中村 ゆう子 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猫の殺処分ゼロをめざして ・放課後児童クラブの夏期限定利用について ・薬物乱用防止教育について ・地域公共交通事業について ・生産緑地法の一部改正について | <p>[7]酒井 一樹議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全市公共交通課題について ・野崎駅・四条駅周辺の周辺整備 ・小・中学校の体育館へのエアコン設置 ・児童のまちなかミマモルメへの申込者数 ・子育てスマイルサポート券について | <p>[12]大東 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の充実について ・セーフティプロモーションスクールの認証 ・住道駅北デッキ、末広公園の電源拡充 ・住道エリア活性化にビジネスホテル誘致を ・公民連携事業での宿泊施設誘致について |
| <p>[3]中河 昭 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北条小学校の安全対策について ・サンメイツ(駅前再開発ビル)について ・北条地域全体の構想について ・本市の環境問題について ・子ども会活動について | <p>[8]光城 敏雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年末に発覚した職員手数料着服問題 ・英政府の孤独担当大臣を手本とした部署創設 ・子どもと大人の発達障害への対応 ・SDGs(持続可能な開発目標)の取り入れ方 ・病児保育の促進と工夫 | <p>[13]児玉 亮 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害における受援計画策定の進捗について ・災害時の備蓄食料等のアレルギー対策 ・本市の広報について ・本市の教育について ・本市のICT教育の現状について |
| <p>[4]大谷 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーターホールにおける車いす参加者・出演者への構造的な問題について ・自主防災組織の活性化施策について ・龍間地域での次世代交通体系について ・道路改修後の矛盾について | <p>[9]北村 哲夫 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更生保護のサポート体制について ・指定金融機関について ・公園整備とスポーツ環境について ・ボランティア活動のサポート体制について ・10連休における開庁について | <p>[14]寺坂 修一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の行財政改革について ・各公共施設へのPR看板の設置について ・郵便局などとの連携事業について ・小・中学校の窓枠のアルミ化 ・小・中学校の体育館のエアコン |
| <p>[5]中村 晴樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公職選挙法で禁止される選挙期間外の公職候補者の実名入りたすき等に対する啓発活動 ・選挙公報のホームページへの継続掲載 ・みなし適用対象事業一覧表の作成・公開 ・避難者カードへのペット同行避難の項目追加 | <p>[10]天野 一之 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がけ地の崩壊危険地域の住宅移転補助の概要 ・新庁舎整備基本計画(案)について ・ワンストップ生活相談窓口の開設について ・自分たちで創るまちづくりとは ・有料化後におけるゴミの量のリバウンド | |

※掲載は発言順



議会活動日誌

(平成30年12月定例会以降のもの H30.12.22～H31.3.22)

12月

26日 ●飯盛霊園組合議会

1月

15日 ●会派代表者会議
16日 ●障害のある人が安心・安全に生活できる大東市を目指す特別委員会
18日 ●東大阪都市清掃施設組合議会臨時会
23日 ●大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会
25日 ●大東市の新駅に関する特別委員会
●大東市の社会教育に関する特別委員会協議会
29日 ●東大阪治水対策促進議会協議会管内視察
29日～30日 ●河北市議会議長会及び管外行政視察
31日 ●全国市議会議長会第148回地方財政委員会

2月

1日 ●大東市都市計画審議会
4日 ●河北市議会議員合同研修会
5日 ●合同委員会報告会 ●議会運営委員会協議会
8日 ●大東市のスポーツ振興に関する特別委員会
12日 ●議会運営委員会
13日 ●大東市景観審議会
15日 ●大東市の交通課題に関する特別委員会

18日 ●会派代表者会議
●全議員議案説明会(3月定例会議会上程分)
●全議員議案説明会(2月特別議会上程分)
●本会議(2月特別議会) ●議会運営委員会
19日 ●東大阪治水対策促進議会協議会総会及び常任委員会
●大東市の教育に関する特別委員会
21日 ●大東四條畷消防組合議会
●大東市の公民連携事業に関する特別委員会
22日 ●東大阪都市清掃施設組合議会
25日 ●全員協議会 ●本会議(第1日目)

3月

3日 ●本会議(第2日目) 日曜議会
4日 ●未来づくり委員会
5日 ●未来づくり委員会
7日 ●街づくり委員会
8日 ●街づくり委員会
11日 ●街づくり委員会
18日 ●会派代表者会議 ●議会運営委員会
●議会市民レポーター会議
19日 ●本会議(第3日目)
20日 ●本会議(第4日目)
22日 ●本会議(第5日目)

付議された議案の審議結果

2月特別議会

○賛成 ×反対

件 名		公明党議員団						清新会		大阪維新の会			自民党議員団 翔政会			日本共産党議員団		無会派		結果
		大東真司	酒井一樹	寺坂修一	大谷真司	小南市雄	品川大介	水落康一郎	児玉亮	中村晴樹	石垣直紀	中村ゆう子	北村哲夫	中河昭	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良		
30年度補正予算	一般会計補正予算(第6次)	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
3月定例会議会																				
30年度補正予算	一般会計補正予算(第7次)	○	○	○	○	○	○	議長のため、採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3次)	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
31年度予算	一般会計予算	○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	可決	
	一般会計予算に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決		
	交通災害共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	火災共済事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決		
	後期高齢者医療保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	2駅周辺整備事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決			
計画の策定	自殺対策計画	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
計画の変更	総合計画の基本構想および基本計画	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
	男女共同参画社会行動計画	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	地域福祉計画	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の制定	補助金等の交付等に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
	生産緑地地区の区域の規模に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の一部改正	公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	情報公開条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	職員の勤務時間および休暇等に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	一般職の職員の給与に関する条例等	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例等	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	市立総合福祉センター条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
	附属機関条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決		
	水道布設工事監督者の配置および資格ならびに水道技術管理者の資格を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	奨学貸付条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	市議会委員会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
意見書	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決			
その他	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決			

議長のため、採決に加わらず

日曜議会・議場コンサートを開催

3月3日に日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。また、日曜議会の開会前に、手話・表情・体全体を使い「目で聴く音楽」の楽しさを表現するサインダンスグループのThree Piecesさんによる議場コンサートを開催しました。

